

# あすの調布

ASU no CHOFU  
2017  
7月号

2017年公益社団法人調布青年会議所 スローガン

伝えようこの街の魅力 ～縦と横の繋がりを生かして～

**JCI**  
Junior Chamber International Japan  
CHOFU



## 5月例会 第31回わんぱく相撲 調布場所



天候が心配された中、5月14日(日)調布市立調布小学校にて、「第31回わんぱく相撲 調布場所」が無事開催されました。当日は出場力士240名をいただき、非常に白熱した取り組みが行われ、円滑な進行が求められましたが、皆様の積極的な協力と行動により無事に大きな事故もなく大会を開催することが出来ました。子ども達は純粋に、勝負に勝った時は笑顔があふれ、負けた時には大粒の涙をこぼして悔しがり、その姿を見た親は子ども達のたくましく育った姿をうれしく思っていたと思います。

わんぱく相撲を通して学んだ礼節や、人を思いやる気持ちなどを今後の子ども達の大人へと成長するきっかけとして、これからの地域社会を活性化させていける大人へと成れる事を願います。

青少年委員会 熊倉 亮



## 6月例会 調布スポーツツーリズム体験ツアー

6/24に「調布スポーツツーリズム体験ツアー」を開催いたしました。例会内容が決定するまで色々となりましたが、皆様のご協力により無事に例会を終えることができました。誠にありがとうございます。当日は市内外の方に深大寺・神代植物公園・味の素スタジアムと観光をしていただき、調布の魅力にたくさん触れていただきました。ツアーを終えてのインタビュー・アンケート結果をもとに2019.2020に向けた今後のスポーツツーリズムに活かす報告書を作成できるよう引き続き取り組んでいきたいと思っております。

まち委員会2017 副委員長 加藤ゆか



## 4月シニア合同例会 瀧柳観光バスツアー～交流祭2017～



4月23日(日)本年拡大委員会担当のシニア合同例会が開催されました。調布市内各所にある現役、シニアの自宅や会社、店舗などを大型バスでご紹介して回るツアーでした。車内では、新入会員メンバーが息つく暇なく皆様の職場、自宅をガイドし、同乗されたシニアメンバーからも多くの先輩方の情報の声が飛び交い笑いの絶えないバスツアーになりました。

チェックポイントでは、解体間際の多摩川住宅を散策し、深大寺で国宝を見て聞いて、蕎麦を食し、五感で調布を満喫しました。

その後の古き良き柴崎の船宿での大懇親会も、炉端焼きの白い煙の中、盛大に行われました。

調布の街にこれだけの先輩方、現役メンバーが活躍されているのだと再度認識し、改めて本年度のスローガンにもある縦と横の繋がりの重要性を確認しました。

拡大委員会 副委員長 佐保田豊太



# アカデミー研修委員会 調布開催

4月29日(土) たづくり12階大会議場にて第三回全体委員会「プレゼン大会」～事業構築を学ぼう～が開催されました。アカデミー生がブロック大会での「ものづくり」をテーマにした出店に向け、各塾でプレゼンを行い、発表後にディスカッションを重ね、塾を越えた学びの場となりました。セレモニーでは調布から開催地理事長挨拶に瀧柳理事長、趣旨説明に塾長の巴山君、開会の辞に塾生の長谷君が登壇し、存在感を発揮しました。



# 変革 ～切磋琢磨するJAYCEE～

去る5月28日(日)第46回 東京ブロック大会 三鷹大会Tokyoまちフェスタ2017が開催されました。関係諸団体、ブース出展者、ボランティアの皆様、東京ブロック協議会、ブロック運営委員会をはじめとする各委員会メンバー、東京24青年会議所メンバーの皆さま、多くの方のご協力をいただきました。

調布青年会議所からも多くの出向者を輩出し、おかげさまで大反響の中無事終了となりました。当日トラブル等も多々ありましたが、出向者として一般の方を巻き込めたという点は大成功だったと思います。

今回のブロック大会がとても素晴らしいと思った点は、三鷹市や域諸団体と三鷹青年会議所は非常に強固な信頼関係を築いており、バックアップ体制が出来ていたことでした。メンバーのひとりひとりが輝き、調布青年会議所の存在感を高め、これまで以上に市や各団体と連携を取り、信頼を勝ち得ることで、今後調布青年会議所もブロック大会を誘致出来る可能性もあります。出来れば誘致に成功したいですね。頑張りましょう。

最後になりますが、瀧柳理事長をはじめ、皆様応援に来ていただきありがとうございました。

東京ブロック大会運営委員会 小幹事 薄井麻希子



## 新入会員紹介

### にしむら けいすけ 西村啓佑くん

有限会社 魚さん 不動産管理

バルコの地下のお魚屋さんです。でも、お魚さんにはいません。

#### ☆家族・または趣味の紹介

自然であそぶのが大好きです。山を登ったり、ボートであそんだり、バンジージャンプもたのしいです。



#### ☆調布でお気に入りの場所

宇宙兄弟という漫画が好きで、その影響もあって、JAXAによく行きます。



「たのしい」に、一所懸命でありたいです。「たのしい」を想像するとき、じぶんひとりの「たのしい」なんてたかが知れていると思っています。最高に「たのしい」ことは、いつも、かならず人との関わりの中にある。みなさんといっしょに、「たのしい」ことができれば、と、と思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

### うちの こうじ 内野幸治くん

内野長治税理士事務所 公認会計士

開業して40年の地元密着型会計事務所です。特に不動産や相続、贈与に關係する税務(資産税)に力を入れています。



#### ☆家族・または趣味の紹介

6歳と2歳の娘がいます。起き抜けから良く喋る上に声が大きいため、目覚まし要らずです(笑)週末はなるべく家族と過ごすようにしています。



#### ☆調布でお気に入りの場所

調布は緑が多く、子育てに最適な環境だと思います。写真はダースペーダーに似た植物@神代植物公園。ください!

地元で貢献していきたいと考えています。よろしくお願いいたします。



# 部活動報告



## (公社)日本青年会議所出向者報告

教育再生会議副議長 高橋裕二

本年、(公社)日本青年会議所は誰もが夢を描ける日本への回帰を目指して、教育再生と経済再生を軸とした数多くの政策を打ち出し、社会実験や提言といった形で実施して参りました。その中でも私たち教育再生会議は教育再生こそ未来への投資であり、経済再生の礎となると信じ、文部科学省の後援のもと全国10地区で、教育関係者向けのJCオリジナル教育プログラムの提案や、またそこで生まれるJacyeeを中心とした新たなコミュニティの創設に邁進しております。当然のように我が町調布でもその成果を求められており(笑)、管顧問をはじめ、畑野副理事長、志村副委員長、佐保田副委員長、高木委員の5名の心強い仲間とともに「新型コミュニティ」の創設に向け日々格闘中であります。もし皆様の中でPTA関係で何か催し物をやる予定や学校運営協議会の開催の情報をお持ちでしたら、上記出向メンバーへお寄せください。精神誠意対応させていただきますので、情報を心よりお待ちしております。



して日本再生フォーラムを担当させていただくこととなりました。

さて、ご案内となりますが、今回開かれるサマーカンファレンスで私たちが出向している教育再生会議はメインフォーラムと

日本再生フォーラムでは、我が国の元首である第97代内閣総理大臣、安倍晋三様をお招きし、現政権が考える「日本再生」ビジョンと、日本JCが目指す「誰もが夢を描ける日本への回帰」について、「教育」「経済」「民間外交」「地域」の観点から青木会頭と対談いただき、私たちの運動が日本を一ミリでも動かす力を持っていることを、参加者の皆様に確信を持っていただくことを目的としております。また、それ以外にも別紙にある通り様々なプログラムを準備して皆様のご来場をお待ちしております。

是非とも(公社)調布青年会議所のメンバーには、いま私たちが推し進めている政策を市内で行われる運動へと展開していくために、お力添えを賜りたく、本年で24回目を迎えるサマーカンファレンスにご参集いただきたく存じます。



### サマーカンファレンスとは...

サマコン(サマーカンファレンス)とは、公益社団法人日本青年会議所の運動を広く発信するために、各界を代表する著名な有識者をお招きし、政治・経済・社会など様々なジャンルのファンクションを開催する場です。

## 公益社団法人調布青年会議所2017年度7月例会のご案内

サマーカンファレンス2017 in 調布 ~サマコン横浜で横のつながりを~

※ドレスコード:自由

日程 7月22日(土)~23日(日) 登録開始 7月22日(土) 14:30

開会 7月22日(土) 15:00 閉会 7月23日(日) 10:50

集合場所 パシフィコ横浜 国立大ホール前 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1丁目1-1

懇親会 登録開始/18:50 (開会19:00 閉会21:00)

四五六菜館 本館 〒231-0023 神奈川県横浜市中区 山下町190

お問い合わせ先: 公益社団法人調布青年会議所 拡大委員会 遠藤大貴 090-2659-8099

### じゃがいも(ゴルフ部)

本年度入会当初の12年前から狙っていた、じゃがいもクラブ会長を仰せつかりました巴山勝済です。1年間どうぞよろしくお願い致します。祈念すべく第1回大会は梶原先輩のご配慮で八王子カントリークラブにおいて開催いたしました。優勝は白浜先輩でした。第2回は7月26日に相模湖カントリークラブで開催いたします。最後に! 梶原先輩次回は頑張ります。



### ポテトクラブ(野球部)

6/17土曜日に行われました、東京ブロック野球大会に多数のメンバー・OBの方々にご参加・応援頂きまして誠に有難うございました。無事、1日3試合(勝っていたら4試合でした)というハードな組み合わせを終えることができました。いまだ調布青年会議所として1勝もできていないなかで、強豪武蔵野青年会議所との一戦で11対1のコールド勝ちにて記念すべき一勝をあげることが出来ました。また、勝ったときの喜びやチームワークの大切さを学ぶことができました。惜しくも二回戦で敗れてしまい、決勝トーナメントにはいけませんでしたが第三戦も同点に追いつかれながらも終盤の粘りを見せ勝利し、通算2勝1敗で終了いたしました。来年こそは決勝トーナメントを目指し、優勝争いに加わりたく思いますので宜しくお願いします。

- 1戦目 VS 武蔵野JC ○11-1
- 2戦目 VS あきる野JC ●3-5
- 3戦目 VS 青梅JC ○5-3

追伸 いよいよユニフォームを作ります。素敵なデザイン大募集! 連絡先は林まで。



ポテトクラブ 林慎一郎

### バタータ(フットサル部)

6去る5月17日に第1回フットサルバタータを開催しました。普段の会議室では見ることの出来ないファイトやズッコケドリブルなどが溢れ、楽しいひとときとなりました。来ないと損ですよ。

- 今後のスケジュール
- 第3回 7/20(木)
  - 第4回 8/30(水)
  - 第5回 9/20(水)
  - 第6回 10/18(水)
  - 第7回 11/13(月)

場所: マロンテラスパーク3F 東八道路沿いヴィクトリアゴルフの上 連絡先: 090-9146-3680 (大澤)





# 迷い猫発見のお礼



前回のあすの調布に掲載させていただいた迷い猫につきまして、無事発見致しましたので、ここをお借りしまして皆様の決死の捜索と海を割るほどの祈りに対して深く御礼申し上げます。

発見時は家出から一月半がたっておりまして、痩せ細り下半身が動かず、動物病院で獣医の方に今後ずっと介護が必要等と言われましたが、すぐに元気を取り戻し、今ではほぼ快方いたしております。

行方不明から1ヶ月ほどした頃には、心配のあまり爪研ぎ跡の残るソファの買い換えを妻と相談してありましたが、今となっては買い換えずに良かったと胸を撫で下ろしております。皆様本当にありがとうございます。

青少年委員会 委員長 熊倉亮

# 私たち結婚しました

去る1月15日に入籍を致しました。早いもので新生活も半年が過ぎようとしておりますが、仕事に家庭にJCや様々な活動と両立も大変ながら充実した生活を送っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

志村 郷親・朋子



ためにならない

アベンジャーズと正副を無理やり合致させてみました～!メンバーの皆様、映画もちゃんと見てね!薄井より

## ひと休みコラム

# メンバーよ、これが正副だ。

### ストーリー概要

人知を超えた調布青年会議所によって密かに進められる明るい豊かな社会の実現。それを進めるべく、アイアンマン(瀧柳理事長)、仙川の地から柴崎へと追放された雷神ソー(畑野政大)、感情の爆発によって容姿を激変させるハルク(巴山勝済)などを集めた部隊タキンジャーズが結成される。しかし、社会的・国家的・国際的な責任を自覚し志を同じうする者は、責任感が強く、各々が抱えているつらい議案や審議が浮き上がっては衝突し合うようになり、調布JC史上最大の危機に立ち向かうチームとしての機能が消失しかけていた。。。。。。

-mahoo!映画より抜粋(おおうそ)



## 理事長コラム

「父親が青年会議所のOBだから、息子もそろそろどうだろう」おそらくそのような理由で勧誘された青年会議所。当時、仕事に消防団、地元の青年会と様々な活動に追われていた僕はこれ以上の活動はしたくないというネガティブな考えから、一度勧誘を断りました。しかし、翌年、地元の友人も入会し、熱心な勧誘が続いたこともあり、どんな団体なのかよく分からないけれどとりあえずチャレンジしてみよう、という楽観的な考えで入会することにしました。実際には楽しいことだけでなく難しく辛いこともたくさんありましたが、青年会議所運動も気がつけば早7年目。入会当初、例会や委員会の度に、人前で揚々と話す理事長や役員メンバーを見て、どうやったらあんな風に話すことができるのか、自分にも出来るのだろうかと不安に思ったのを覚えています。入会して2、3年目のある時、一人の先輩に「なんでそんなに話せるんですか」と質問したことがあります。その先輩は「自分の思いを持つことが大事。思いがなければしゃべれない」と答えました。今ではそんな僕が理事長となり、日々人前で自分の思いを語っています。

自分の思いを持つことはとても大事です。青年会議所は自ら運動を起こしていく団体です。思いがなければ運動を起こせないし、楽しくない。明るい豊かな街・調布を目指し、皆さんひとりひとりが持つ思いを大事に運動をしていきましょう。



入会当時の瀧柳理事長



「あすの調布」記事掲載にあたり、お忙しい中寄稿して頂いたメンバーの皆様有難うございました。今年は多くの方が出向しており全てを掲載することはできませんでした。掲載できていないメンバーの皆様ごめんなさい。俺を是非とも取り上げてくれ!という方は薄井までお願い致します。次回予告、他ロムに学ぼうということで他ロム例会に行ってきます。皆様次回もご協力宜しくお願い致します。

編集長 薄井麻希子

